

衣食等に関する教科・科目を中心に学習します。食物調理検定や被服製作技術検定等の資格取得ができます。将来は、栄養・食物・被服関連への進学、就職を希望している方に適しています。



ファッション造形基礎



ファッション造形基礎(着付け講習)



地域の食文化

フードデザイン
(テーブルマナー講習会)

課題研究発表



フードデザイン(食物調理技術検定)

取得できる資格

- 食物調理技術検定
- 被服製作技術検定
- ビジネス文書実務検定
- 実用英語技能検定
- 日本漢字能力検定

生活科学系列時間割 2 年次・3 年次

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
2 年次	地理総合		公共		保健		体育		生物基礎		総合的な探究の時間	LHR	論理国語		論理・表現 I (英語)		数学 II		デザイン	フード		ファッション造形基礎		地域の食文化		自由選択 I		自由選択 II		
3 年次	体育		地学基礎		総合的な探究の時間	LHR	論理国語 k		政治経済		論理・表現 II (英語)		数学 II k		保育基礎		課題研究		デザイン	フード		ファッション造形基礎		自由選択 I		自由選択 II				

卒業生の声

米川 怜(銚田市立旭中学校出身) 常磐大学 人間科学部 現代社会学科



生活科学系列では、料理やファッション造形、保育基礎等の学習・実習を通じて、生活に欠かせない知識と技術を深く学ぶことができます。レシピ開発の授業では、地域の食材を使い、何度も試作を繰り返しました。仲間と試食を重ね、お互いの良いところや改善点を見つけ合います。そうして刺激し合うことで、共に成長することができました。

食物調理技術検定への挑戦も忘れられない思い出です。栄養のバランスを考えた献立を作り、時間内に完成させる練習を何度も重ねました。その結果、クラス全員で合格をつかみ取ることができました。

ほかにも、着付け教室や保育基礎での赤ちゃんとのふれあい体験など、座学では学べない貴重な経験が数多くあります。

私はこの系列で検定取得を目標とし、仲間とともに多くの経験を重ね、絆を深めてきました。

2年間で学んだ知識はすぐに自分の生活に役立てることが出来ます。生活科学系列での学びは無駄になることはなく、将来の生活を豊かにするヒントになると思います。

興味のある方はぜひ生活科学系列で学んでみて下さい。